

停車中にドアが開いた状態で列車が移動した事象について（山陽線）

2025年4月22日、山陽線 西川原駅で、ドアが開いた状態で列車が移動した事象が発生しました。ご利用のお客様にはご心配とご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2025年4月22日（火）9時23分頃

2 場 所

山陽線 西川原駅 構内

3 列車名

上り普通列車 4両編成

三原駅（7時36分）発 相生駅（10時24分）行

ご乗車のお客様：約160名

4 概 況

岡山指令所の指令員は上記列車の車掌から、西川原駅停車中に列車のブレーキが緩み、扉が開いた状態で列車が移動した旨の報告を受けました。

※ご乗車のお客様にお怪我はありませんでした。

※その後の調査で約1.2m移動していることが判明しました。

5 列車影響

<運 休> なし

<遅 れ> なし

6 原 因

停車中に必要なブレーキ操作を運転士が適切に扱わなかったためです。

以 上